

# 第1回 おちらと村 手づくり館物語



上意東  
研修センターだより

令和四年三月一日

182号

発行責任者  
上意東地域づくり協議会会長  
森廣光彦

東出雲おちらと村  
0852-52-7888  
(FAX兼)  
Mail: ochirato@theia.ocn.ne.jp

ラインID  
ochirato



※ご意見等はこちらまで

## おちらと村 手づくり館 ボランティアの会 のはじまり

定年後の暇つぶしのつもりで、手づくり館に弁当もちで出かけ自分の家で使える踏み台やテーブル、イス、茶たぐ、菓子器、竹かごなどを作って楽しんでおりました。

平成十八年ごろ、おちらと村指定管理者 東出雲社会福祉協議会で、当時の事務局長さんから『自分だけの物づくり作業でなく、子供さんとお父さんお母さん、子供さんと爺ちゃん婆ちゃん、さらには、地域の子供会の皆さんに、色々な道具や機械を使って、作ることで、遊ぶ喜びをあなた達が指導しては』との助言をいただきました。その後、内部での検討と、みどり会やその他関係者の皆さんのご協力を頂き、ボランティアの会を結成して現在の形となりました。

## 異世代にわたる 様々な活動

私達の活動は、桜まつり、新緑まつり、ほたる祭り、

上意東農業祭の四つのイベントには、地元地区の色々な団体の皆さんと共に手づくり館のグループも参加させていただいております。

その他、手づくり館では、竹とんぼづくり、水でつぼうづくり、割ばし飛行機、鳥の巣箱、竹の鉛筆立て、クリスマスリース、ミニ椅子、正月しめ縄、木工ロク口を使つてのコースターやどんぶり器づくり教室などを開催してきました。地元だけでなく地域外含めての、幼稚園・保育園・小学校・中学校・高等学校・又学年行事親子会・地域の子供会など団体の皆さんに、物づくり体験に訪れていただきました。夏休みには、出来上がった後、川での水遊びやソーメン流しを楽しんでいただきました。また、揖屋小学校のクラブ活動支援ということも、年間十二回に亘って、昔の遊び・手作りおもちゃ作り、自然のものを使つての物づくりをテーマとして活動をしております。ナイフやのこぎり、くぎ・金づちなど、道具を使つての体験で、刃物など安全に取り扱う指導も兼ねての良いふれあいの時間ともなっております。

## 表彰を<sup>か</sup>て 水車無事完成

私達グループのこうした異世代にわたつての活動が評価されて、平成二十四年度松江市高齢者クラブ連合会の定期総会で、活動状況の発表と連合会会長表彰を受けました。

昨年度後半には、おちらと村のシンボル、水車の修復作業に私達グループを使つていただき、会員全員で、半年がかりで大事業を完成させることが出来ました。会員も高齢化してきましたが、地元皆さんのご協力を得ながらこれからもがんばりますのでよろしくお願いいたします。  
(手づくり館 多久和)



## 島根県古代文化センター 京羅木山周辺 中世城館現地調査実施

古代文化センターは、2月9日、京羅木山城・三郡山岩跡・勝山城周辺の遺構調査を実施しました。安来市から提供された、「赤色立体地図※注1」を元に450年前の尼子・毛利氏の攻防の遺構を探りました。今回は、13人(地元4人)が参加し、地図を頼りに山の平坦地などの有無を地図で確認しながら探索しました。後、当地域の現地調査は2回程度実施の予定です。古代文化センターでは、今回の調査も含め3年間で「中世山陰の戦争と地域社会」と題し、戦争の様相や城館の特質と変遷、地域の交通、流通、経済等など様々な視点から追究することとしていきます。なお、今回の調査の様子は3月頃、YouTubeで見ることが出来ます。



赤色立体地図(中央の白い部分が京羅木山山頂) = 写真 安来市提供

※注1 地形の傾斜と尾根谷部を赤色と明度にして立体的に見ることができ、地滑り地形、遺構調査などで活用できます。



遺構調査の様子



月山富田城

# 上意東の宝 紹介 「あしななか日記」 「私の20世紀 私たちの昭和」

## 発刊の経緯

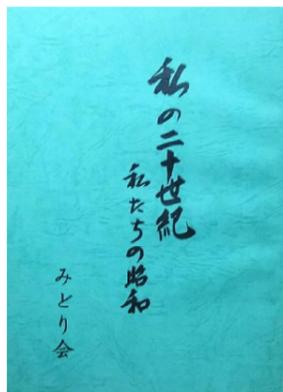
上意東にお住まいの方々でしたら、皆様ご存じだと思います。昭和59年に発刊された「あしななか日記」の第1集、昭和61年に発刊された第2集。そして平成7年には総集編が出されています。さらに、平成13年には「私の二十世紀・私たちの昭和」と題して、21世紀を迎えるに当たって「処世の一助になれば幸い」として発刊されています。いずれも上意東みどり会が発起され、当時の会員の皆様の戦

## 後世に

### 引き継ぐために

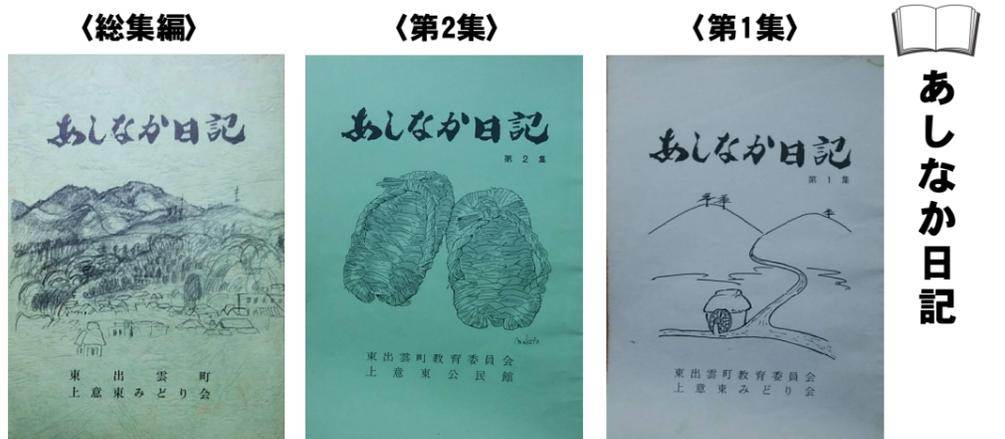
私たちはそんな今に流されるのではなく、変化をしながらに受け止め、強く生き抜くために、まず上意東に暮らす一人ひとりが培った人生の大切なところを紐解きながら、自分を整え、暮らしを整え、一步一步あゆみたいものです。そして、先人たちが心を燃やし残していただいた「あしななか日記」と「私の20世紀・私たちの昭和」を今一度、ご自宅の書架の中から取り出して読み直していただければ、執筆された多くの先人の皆様の御苦労と思いに報いることとなると思います。そして本書は、上

## 私の二十世紀 私たちの昭和



それぞれすてきなイラスト面が表紙に描かれています

意東で暮らす私たちの胸の奥に刻む重い歴史であり、近世の宝物として見直し、大切に保存すべき4冊としたい、改めて紹介します。今後おちらと村のホームページに順次掲載することを検討したいと思います。



## あしななか日記

## 連載企画 第48回

### 上意東に生きる動物たちも私たちの仲間だ 證誠寺のためき 朝ドラに登場 英語で歌ってみましょう



ためきは、身近な動物で、里山を住み家として、暮らしています。夜行性でよく道路で見かけ、水路の中に隠れる習性があります。畑でも、スイカやトウモロコシなど食べて、しかられて短足でかわいらしく、置物などにされています。冬眠することなく、雪の上に独特の足跡を残します。柿が大好きで糞の中にたくさん種が見えます。放送中の朝ドラの中で、ラジオの前で親子が歌う

「しょうじょうじ」のたぬきばやし」の一節が番組タイトルの「カムカムエブリバデー」からきています。「しよ、しよ、しよ、しよ、しよ、しよ」で始まるおなじみの童謡です。童謡作家の野口雨情が約100年前、千葉県木更津市を訪れた際、童謡の題材にしようと市内の証誠寺に伝わる「狸囃子伝説」の話聞いて詞を作りました。曲はリズムミカルで歯切れの良いメロディが特徴で、愛嬌のあるタヌ

Come come everybody  
しよしよ しよじよじ  
How do you do, and how are you?  
しよじよじの にわは  
Won't you have some candy  
つつ つきよだ  
one and two and three, four, five?  
みんなでて こいこいこい  
Let's all sing a happy song,  
おいらの ともだちや  
Sing tra-la la la la  
ぼんぼこぼんの ぼん

## 畑のカットほし柿 「かきくけ子」

これまでカットした商品を販売していましたが、平成29年にネーミングを「かきくけ子」と一新し、首都圏(50店舗)を中心に販売を開始しました。「食べやすい」等の口コミで広がり、首都圏のオフィスレイディの方から、仕事中に丁度いい「おつまみ」として人気が広がりました。

「ほし柿」をカットし、もう一度乾燥させる手間が必要ですが、人気商品で畑ほし柿組合のHP(オンラインショップ)で購入できます。



畑のMさんの柿小屋  
柿小屋へ毎日来る小さな来訪者。ガラスに映る自分の姿に興味を持っているようです。ジョウビタキの雌。

## 上意東の行事予定

- 3月 26日(土)八雲別所 星上山ハイキング
- 4月 上意東地域自治会 地域づくり協議会 引継ぎ会
- 1月の出来事
  - 1日(土)元旦初日会・出雲金刀比羅宮歳旦祭
  - 8日(土)子とんど



おちらと村だより  
和室に7段飾りを展示しています。ぜひご覧ください。



【くるくるフィルム巻きびな】  
1セット 300円  
材料はサイズにカットして準備しています。

